

# 群馬県立 玉村高等学校

学校案内  
2011

自分のキャリアを高められる魅力ある高校

TAMAMURA HIGH SCHOOL

## 入試案内

学 科	性 別	前期募集	後期募集
普通科	男 女	40名	40名

### 【志願してほしい生徒像】

- 基本的生活習慣を身につけ、規則正しい生活を送ることができる生徒
- 学習に意欲を持って取り組むことができる生徒
- ◎ 部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に、意欲を持って取り組むことができる生徒



## 主な進路先

- 四年制大学
  - 東京福祉大学
  - ものづくり大学
  - 埼玉工業大学
  - 山梨学院大学
  - 足利工業大学
  - 上武大学 他
  - 高崎健康福祉大学
  - 共愛学園前橋国際大学
  - 高崎商科大学
  - 跡見学園女子大学
  - 駿河台大学
- 短期大学
  - 高崎商科大学短期大学部
  - 群馬社会福祉大学短期大学部
  - 淑徳短期大学
  - 新島学園短期大学
  - 桐生短期大学
  - 育英短期大学 他
- 専修・各種学校等
  - 中央情報経理専門学校
  - 東日本デザイン&コンピュータ専門学校
  - 群馬自動車大学校
  - 群馬県理容専門学校
  - 群馬調理師専門学校
  - 東日本ホテルトラベル専門学校
  - 群馬法科ビジネス専門学校
  - 群馬県立前橋産業技術専門学校
  - 群馬県立高崎産業技術専門学校
  - 群馬県立農業大学校
  - 群馬社会福祉専門学校
  - 前橋医療福祉専門学校
  - フェリカ建築&デザイン専門学校 他
- 就職
  - マック食品
  - 有賀園ゴルフ
  - 市光工業
  - 住軽アルミ箔
  - ホテル一井
  - 丙毛丸善
  - 日立製作所オートモーティブシステムグループ
  - ビックカメラ
  - リスバック
  - サカイ引越センター
  - 伊藤忠丸紅特殊鋼
  - 社会福祉法人恵林
  - 日野自動車
  - 駒井病院
  - 自衛隊 他



## 群馬県立玉村高等学校

- 住 所 〒370-1134  
群馬県佐波郡玉村町与六分14
- 電話番号 0270-65-2309
- FAX番号 0270-64-1870
- ホームページ <http://www.center.gsn.ed.jp/gakko/kou/tamamura/>
- E-mailアドレス [tamamura@school.gsn.ed.jp](mailto:tamamura@school.gsn.ed.jp)

## 教育目標

知性と品位を磨き、心身ともにたくましく  
他人の痛みがわかる人材を育成する

教育目標



指導方針



本校の特色

奉 勇 誠  
仕 気 実

誠実：純粹な心でまじめに努力  
勇気：強い意志に支えられた実行力  
奉仕：感謝と思いやりの行為

全日制普通科（男女共学）6学級

## 指導方針

- 生徒が自らの良さを伸ばし自信を深められるようにするため、教職員全員の創造的・建設的な発想や考え方を生かし、効果的な教育活動に全力で取り組む
- 生徒の生活環境等の多様化を踏まえ、集団とともに個人を大切にしたい指導を展開する
- 保護者や地域との連携をもとに、「開かれた学校」づくりを推進し、地域に貢献できる人材の育成に努める

## 本校の特色

- 少人数指導、習熟度別学習、チームティーチング（TT）を取り入れたきめ細かな学習指導
- 生徒への愛情を基にした厳しい中にも温かい生徒指導
- 丁寧な進路指導とインターンシップ（就業体験）の実施

# 玉村高校は、「ぐんまチャレンジ・ハイスクール」の県指定校です! 『自分のキャリアを高められる魅力ある高校』



## 1 基礎基本の充実

- ①生徒にとって、分かりやすく、充実感を感じられる授業展開
  - ・1年生の英語、数学、国語を中心に「レディネス的内容」(中学校の復習的な内容など)の導入
- ②生徒の表現活動の重視
  - ・多くの教科、科目において、生徒の意見発表、スピーチ、ペーパーワーク、班活動などを導入
- ③生徒の興味・関心に応じた学習指導の充実
  - ・実技的・体験的な活動や、専門教育に関する教科の科目を設定



PA合宿より

## 2 コミュニケーション力の育成

- ①学校設定教科「教養表現」の中に、社会性や表現力を育む科目(1年:「表現基礎」、2年:「マナーと表現Ⅰ」、3年:「マナーと表現Ⅱ」)を設定
- ②コミュニケーションの機会を増やし、生徒同士のつながりや集団の中で自他の違いを認め合う、より良い集団づくりへの取組
- ③基本的な生活習慣の確立や、人との接し方など、社会人として生活する上で必要な規範意識を重視した指導を展開

## 3 進路選択力の育成

- ①進路目標達成に向け、各学年ごとに「個人別キャリアアップシート」を活用
- ②地域からの協力のもと、就業体験等の拡充
- ③地域活動やボランティア活動への継続的な参加



私は表現基礎でたくさんのことを学んだ。中でも印象深い内容は、声の出し方についての授業だ。一番大事なのは、相手に伝えることだ。声をはっきり出し相手に伝えることは、コミュニケーションにも繋がり、楽しいことと感じた。その他にも普段自分が誤った文法を使用していることや、漢字の間違ひが多いことに気付いた。まだまだたくさんをこの表現基礎で学んでいきたいと思った。そして、自分が社会人になったときに、学習した内容を表現したり使用したりしていきたい。いろいろな場面で役立つ内容の学習を学べる火曜日と金曜日を楽しんでいきたい。これから二年生、三年生に進級したときに一年生で学んだものを十分に発揮し、立派な人に成長していきたいと思った。 1-B (玉村南中出身)

正直「何のために表現基礎の授業を行うのだろうか?」と、疑問を持っていた。けれども、今は違う。授業を受けていくうちに、人間としての必要最低限の表現のしかたを学ぶことができた。相手の事を思って声を出すことはとても気持ちが良かった。大きな声で話すということは、自分を表現することと同じである。声だけではなく、「書く」ということも表現の一つであって、相手のことを思いながら文章を書けばきっと気持ちのこもった文を書くことができるのである。表現するということは、簡単そうに見えるが意外と難しいものなのかもしれない。人々が自分たちを表現しやすい社会をつくっていくことが大事だと思った。 1-A (宮郷中出身)

# 学校行事

4月

入学式



5月

中間考査



6月

7月

期末考査  
夏休み

8月

9月

10月

11月

12月

1月

期末考査  
冬休み

2月

学年末考査

卒業式

3月

春休み



# 平成22年度入学者教育課程

## 本校でのみ体験できる「教養表現」です!

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年生	国語総合		現代社会		数学Ⅰ		理科総合A		体育		保健	音楽Ⅰ		英語Ⅰ		家庭総合		情報A	表現基礎	総合		LHR								
2年生	現代文	日本史B		数学Ⅱ		化学Ⅰ		体育		保健	英語Ⅱ		家庭総合		情報A	選択A	選択B	マナーと表現Ⅰ		LHR										
3年生	現代文	世界史B		政治・経済	数学A		生物Ⅰ		体育		英語Ⅱ		選択C		選択D	選択E	マナーと表現Ⅱ		LHR											

### 選択A / 1科目の選択

音楽Ⅱ、美術Ⅰ

### 選択B / 1科目の選択

国語表現Ⅰ、オーラル・コミュニケーションⅠ  
家庭看護・福祉、スポーツⅠ

### 選択C / 1科目の選択

数学セミナー、ライティング  
課題研究、情報実習

### 選択D / 1科目の選択

古典講読、化学探求  
情報と表現、スポーツⅡ

### 選択E / 1科目の選択

音楽Ⅲ、美術Ⅱ

※学校設定教科である「教養表現」は、「表現基礎」(1年生)、「マナーと表現Ⅰ」(2年生)、「マナーと表現Ⅱ」(3年生)とより多くの体験的な学習を積み重ねて、キャリア・アップを目指します。  
※2、3年生の「総合的な学習の時間」(1単位)は特定時期に集中実施いたします。

## 2年生

### Sさんの時間割

現在、介護・看護系の大学進学を考えています。「家庭看護・福祉」の授業を頑張り、将来に役立てます。



	月	火	水	木	金
	朝の読書				
1	現代文	化学Ⅰ	情報A	数学Ⅱ	英語Ⅱ
2	数学Ⅱ	音楽Ⅱ	日本史B	体育	音楽Ⅱ
3	保健	体育	現代文	日本史B	化学Ⅰ
4	日本史B	家庭看護・福祉	数学Ⅱ	マナーと表現Ⅰ	体育
5	英語Ⅱ	マナーと表現Ⅰ	英語Ⅱ	家庭総合	日本史B
6	情報A	家庭総合	LHR	化学Ⅰ	家庭看護・福祉

## 3年生

### Aさんの時間割

私は就職希望です。「教養表現」でマナーと教養を身に付けます。ワープロ1級・漢検2級にも挑戦します。



	月	火	水	木	金
	朝の読書				
1	英語Ⅱ	美術Ⅱ	生物Ⅰ	政治・経済	世界史B
2	世界史B	数学A	情報実習	現代文	生物Ⅰ
3	情報実習	体育	英語Ⅱ	体育	情報実習
4	美術Ⅱ	現代文	マナーと表現Ⅱ	世界史B	体育
5	生物Ⅰ	政治・経済	世界史B	古典講読	現代文
6	マナーと表現Ⅱ	古典講読	LHR	英語Ⅱ	数学A

## 部活動

### 運動部

硬式野球部・ソフトテニス部・弓道部・卓球部  
バドミントン部・男子バスケットボール部  
カヌー部・剣道部・サッカー部

### 文化部

写真部・美術部・吹奏楽部・JRC部・家政部・軽音楽部

